

センサを活用したIoTアプリケーション開発技術 (製造業IoT編)

定員	10名
受講料	13,500円/名

コース番号

実施時間

3D006

各日9:30~16:30

製造業や関連業種におけるIoTの一例として、機器の稼働状況や消費電力などのモニタリングを行い、その情報を収集・保存することが考えられます。また、製品の外観画像を収集・蓄積することで、不良品検出や品質向上、AIを使った分類モデルの構築に役立てることができます。さらに、機器の振動を計測することで故障に対する予知保全に役立てることも考えられます。

本セミナーでは、製造業や関連業種を想定した教材を使用し、IoTシステムを構築します。機器の稼働状況や消費電力などの計測から、可視化、メールなどによる通知システムの構築までを学んでいただきます。また、製品の外観検査などのAIへの発展についても解説します。受講にあたり、プログラミングの知識は必要ありません。ノンコードと呼ばれるプログラムを書かないツールを使用しますので、未経験の方でも大丈夫です。

1. DX (デジタルトランスフォーメーション) とIoT
2. 製造業や関連業種とIoT
3. センサを用いたデジタル情報の収集
温度、振動、稼働状況、電力など
4. 可視化、通知システム
5. 製品外観画像の収集とAI活用の紹介
6. ワークショップ
7. まとめ



訓練内容

対象者

IoTアプリケーション構築に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う者又はその候補者

主な使用機器

センサ、IoTシステム、パソコン

持参品

筆記用具

備考

プログラム未経験の方でも大丈夫です。理系・文系の方を問わず受講いただけます。

オススメポイント  製造現場を想定した教材を使用して、IoTシステムの全体を学んでいただけるコースです。